



飯坂ロータリークラブ 週報

創立 昭和33年(1958)5月5日
 ガバナー 平井義郎
 ガバナー補佐 渡邊武
 会長 吾妻一夫
 幹事 村上裕司

三月は水と衛生月間

- インスピレーションになる
 《第2530地区活動目標》
 1. 会員基盤の維持と強化
 2. POLIO撲滅への取り組みと支援
 3. TAKE ACTION- みんなで行動を起こしましょう
 4. RI 戦略計画と中核的価値観の理解と実践
 5. 公共サービスの向上
 6. 全クラブでロータリー賞に挑戦しよう
 7. 研修制度の充実
 8. ロータリー財団への理解と活用
 9. 米山記念奨学への協力

2018~2019年度 ◆ 例会日/木曜日 12:30 ◆ 例会場/かむろみの郷 穴原温泉 匠のこころ 吉川屋
 RI会長 パリー・ラシン 事務局/〒960-0282 福島市飯坂町湯野字新湯6 (吉川屋内) ☎(024)542-2226 Fax(024)542-3604
 イーストナッソーロータリークラブ(バハマ)

通算

第34回 [2955] 例会報告 平成31年(2019)3月28日(木)

出席委員会報告

会員総数	39名
出席会員	27名
欠席会員	12名
出席率	69.23%

言行はこれに照らしてから

四つのテスト

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなの為に なるかどうか

- ◆開会点鐘 吾妻一夫 会長
- ◆ロータリーソング [手に手つないで] 服部裕一 会員
- ◆四つのテストの唱和 西山友幸 職業奉仕委員

◆お客様紹介 🌸テレビユー福島 アナウンサー 小野美希 様

.....lunch time.....

◆会長あいさつ



昨日、農園協会の総会がこの吉川屋さんで行われました。その中で、福島のコンベンション企画室から担当者の方がおいでになり、今話題の大笹生の道の駅の構想をお話いただきました。まだ何も決まっていないのが現状で、農園協会ではそこに造られた場合に何割かの収入減になるので、共存するにはどうすれば良いかという話し合いには残念ながらなりません。私の提案ですが、今どこにでも道の駅がありますので、新しい道の駅では、会議や一か月を通してうまいもの市などを行って、日本全国を見ても変わった道の駅にしたらどうかという提案をいたしました。全く取り上げていただけません。誰がやるのか、どう参加するのかも何も決まっていないようです。ただただお話を聞いていただけでした。そんな事がありましたのでお話をさせていただきました。



4月20日(土)に飯坂電車貸切で花見酒を楽しむイベントがあります。ぜひご参加下さい!



【 謝礼として 篠木勝司会員へ ~創立60周年記念歴史本完成おめでとう~ 】
 謝辞 3年かかっていたこの記念誌はできました。飯坂の歴史を捉え、様々な年代の方に読んでいただける本になったと思います。配布後もお問い合わせや、電話やハガキのお礼が多数あり、反響が大きく本当に良かったなと思っております。パスト会長はじめ委員の皆様、会員の皆様のご協力に感謝申し上げます。また、先日は過分なるご奉仕をいただき改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。 篠木 勝司



飯坂ロータリークラブ RI 財団地区奉仕賞 受賞

◆幹事報告 村上 幹事

- A. 月信 「ロータリーの友」4月号
- B. 来信

- ① 県北第二分区ガバナー補佐 渡邊 武 氏より
「IM (インタースティーマーケティング) の案内」
とき、5月11日(土)
ところ、クーラクーリアンテサンパレス
- ② 福島ロータリークラブより
「創立70周年記念大会開催日程について」
とき、2021年3月27日(土)
ところ、ウェディングエルティ

C. メーキャップ報告

- 3/16、17 会長エレクトセミナー
- 3/24 地区米山奨学生修了式
- 3/26 会長エレクトセミナー補講

- ③ ガバナー 平井義郎 氏より
「2019年度新規米山記念奨学生カウンセラーオリエンテーションおよび歓迎会開催の案内」
とき、4月21日(日)
【 奨学生・カウンセラーオリエンテーション 】
ところ、ビックアイ 市民交流プラザ大会議室
【 米山奨学生歓迎会 】
ところ、郡山ビューホテルアネックス

- 菅野浩司 会員
- 篠木勝司 会員
- 千葉政行 会員

◆会長エレクトセミナー補講報告 千葉政行 会長エレクト

26日に会長エレクト事務所で芳賀次期ガバナーとマンツーマンでお話をお聞きして参りました。RI地区の活動目標など、もう一度ロータリーを学ぶべきなのだとお聞きしました。特出すべき事は、次期RI会長のマーク・ダニエル・マローニーさんが福島においでになり、8月4日の夜は吉川屋さんにお泊りになります。会長、幹事さんにはお集まりいただくかもしれませんが、飯坂ロータリークラブの皆さんにもご協力いただくかもしれないというお話がありました。また、各クラブでロータリーを活性化するには会員増強をお願いしたいというお話でした。次年度も皆様のご協力をお願いいたします。



◆2017-2018 年度米山記念奨学生修了式の報告 篠木勝司 会員

米山記念奨学生の修了式が郡山でございました。皆さん、優秀な奨学生ばかりでスピーチもあったのですが、日本の感想なども大変立派に述べておられました。当クラブのダット君も最後にスピーチをされましたが、これまた素晴らしいスピーチでお世話クラブとして大変誇りに思いました。彼はあと残り一年になりますが、全会員で彼をサポートしていきたいと思っております。宜しくお願いいたします。

◆スマイリングBOX 石川邦俊 会員 【合計3-22】《年月計比較▲3-125》

吾妻 一夫 会員 H	テレビユー福島アナウンサー小野美希さんをお迎えして	
千葉 政行 会員 H	・小野美希アナウンサーをお迎えして	・ベッツ補習受けて来ました。 ・本日早退おわび
石川 邦俊 会員 S	小野美希アナウンサーを迎えて	スピーチ楽しみにしています。
大内 勝行 会員 S	前回欠席おわび	
西條 博之 会員 T	本日も遅れました。すみません。	
	佐藤 真也 会員 T	小野美希様をゲストにお迎えして
	高田 薫 会員 T	素敵な小野美希さまをお迎えして

◆ゲストスピーチ テレビュー福島 アナウンサー 小野美希 様 [紹介者：千葉政行会員]



ご紹介いただきましたテレビュー福島報道制作部アナウンサーをしております小野美希と申します。宜しくお願いいたします。会長はじめ千葉社長には取材でお世話になった事がありまして、その際はありがとうございました。こういった場でお話をするのは貴重な機会ですし、とても緊張感を持って今日はお話しさせていただこうと思っております。宜しくお願いいたします。まず、私の自己紹介をさせていただきます。私は会津若松市出身です。ズーゾー弁で話していたので、まさかアナウンサーになれるとは思いませんでした。大学生の時に今はお亡くなりになりました NHK の高橋圭三さんの事務所で年1回アナウンサーのオーディションがあり、それに合格すれば無料でアナウンス技術を教えてもらう事ができたのですが、そこに合格して学ぶ事ができました。それから NHK 和歌山放送局で1年間アナウンサーの基礎を勉強し、テレビュー福島に中途入社として今仕事をさせていただいております。

今回は貴重なお時間をいただきましたので、普段私たちがどんな事しているのか知っていただければ、普段のニュースを見る目が変わってくるかな、視点を変えて見ていただけるかなと思います。今日はこちらに VTR をご用意いたしました。これからご覧いただくのは7分くらいの VTR なのですが、今週の月曜日に放送したものです。この内容は来週の月曜日に元号が発表されますが、平成から何になるのか、私はその特集を担当しましたので、まずは皆さんにご覧になっていただきたいと思っております。N スタふくしまでは毎日特集をお伝えしております。大体6分から7分の放送です。私はニュースを担当しておりますので毎日の出勤時間は決まっております。何か事件や事故があったら、現場に行く事もありますし、新聞の方が原稿にしているものがあればそれを追いかけるという形です。

□□□□□□□□□□□□□□□□□□ VTRの放映 □□□□□□□□□□□□□□□□□□

7分の VTR をご覧いただきました。今ご覧いただいている、私は何をしていたかということですが、簡単に分かるのは現場に行っていた事はすぐお分かりいただけるかと思っております。誰もが想像するアナウンサーはその現場に行ってお話をお聞きしたりというのが大半だと思います。ただ、テレビュー福島のアナウンサーのケースでお話しさせていただくと、実は先ほど映っていた VTR の全てに私が関わっています。まず、テーマを考えたのも私です。その時にどういう人を取材するか、どういう会社を調べるか、色々リサーチして、各市町村の担当の方にもご協力いただき、取材をする事ができました。皆さんにご協力いただきこの特集が成り立ちました。また、字幕や音楽が入っていましたが音楽も自分で選んでいます。紹介する漢字や説明も全て自分で手書きで発注して、そういう細かい事がぎゅっと詰まっているのがこの VTR なのです。このくらいの長さの VTR を作ると取材に2日間、編集に1日かかります。これもたくさんのカメラマンさんや取材のご協力いただける方がいらっしゃるからこの特集なのです。逆に言えば、自分が取り上げたい事、自分が行ってみたい場所に行けるといって、本当に楽しい仕事だなと思っております。今回のように明るい話題だけではなく、火事や事件、災害の現場にも行くので心を痛める事もあります。しかし、今日もそうですが、本当に日々たくさんの出会いがあって、ご協力していただける方がいらっしゃって、それで成り立っている仕事だなと思っております。



福島の事はたくさん分かっているようで、まだまだ分からない事ばかりです。つくづく思いますが、アナウンサーは原稿を読むだけでは実際の中身は分からない事も多いのです。ただ、実際に外に出向いたり、皆さんとお話しさせていただくと、ニュースを読みながらも、その地名やその地形が分かって読んでいる事はすごく自分の中でも“実”になっていますし、心を込めてお伝えできると感じています。日々、思っているのは人との出会い、そして、新たな発見がある事がこの福島でアナウンサーをやることの醍醐味だと感じています。

繰り返しになりますが、自分たちで記者活動をしているのでオールマイティーな仕事です。そういう意味では、一つ一つのネタ、取材の情報提供はありがたいですし、多くの視聴者の方に情報をお伝えする事が楽しみでもあります。それが私たちの役割だと思っております。今日の出会いは私は嬉しく思っておりますので、何かこんな面白い情報があるよとお寄せいただければ、実際に私たちが出向いてお伝えさせていただきたいと思っております。地元密着というのを TUF は掲げておりますので、ぜひ情報をお寄せいただければと思います。

まとめになりますが、私は会津若松市の出身で、入った頃は県内出身のアナウンサーは少なかったのですが、その中でもこの十年二十年で県内出身のアナウンサーも増えていきます。それは震災があったから地元で情報を伝えたいという人が増えているという証だと思います。仕事をしていて地元の方とお会いできるのも嬉しいですし、地元の事をもっと県外にもお伝えしたいと今は YouTube などでもお伝えしております。前向きな皆さんをお伝えしたいと思っておりますので、今後共、皆さんからお力をいただいて、いつでもお声掛けさせていただきたいと思っております。

今日は貴重なお時間をありがとうございました。 ◆閉会点鐘 会長

■第10回理事会開催 3月14日(木) 13:30~「吉川屋」
 《内容》①創立60周年記念誌の送付先について ②家族同伴お花見例会について ③4、5月のプログラム ④その他
 《出席者》吾妻一夫、村上裕司、石川邦俊、菅野浩司、生田目正志、斎藤孝裕、佐藤真也、渡辺達也 以上の会員